

例会報告：2012年10月30日（晴れ）第1772回年通常例会

☆ ビジター

杉本 榮次様（秦野RC）

☆ ゲスト

井上 丈二さん（小田原城北RAC）

☆ 会員誕生日

守屋 善男さん（10月30日）

☆ 結婚記念日

石内 正彦さん（11月1日）

本多 純二さん（11月4日）

守屋 善男さん（11月5日）



☆ ニコニコ箱

金山 慶昭 委員

	ニコニコ箱	累計	目標
10月30日分	38,000	399,500	1,300,000

* ビジター

杉本 榮次様（秦野RC）…第2780地区職業奉仕委員会の指示により、卓話のため、小田原城北RCを訪問させて頂きました。本日は何卒よろしく願います。

* 会員誕生日

守屋 善男さん…①誕生日のお祝いありがとうございます御座います。本日10月30日、68才になりました。

②結婚記念日のお祝いありがとうございます御座います。44回目を迎えました。元気で健康でいられることは、家内のお蔭だと改めて感謝する今日この頃です。

* その他

露木 清勝さん…誕生日のお祝いありがとうございます。58才です。例会も2回連続欠席して申し訳ございませんでした。

石内 正彦さん…①結婚記念日のお祝いありがとうございます。お蔭様でまだ現在進行中です。過去完了にならないようがんばります。②会員増強にご協力ありがとうございます。数名の方の入会が決まりそうです。

清 康夫さん…小田原法人会にて、東北へ2泊3日の旅行に家内と行って来ました。1日目は観光、2日目は被災地気仙沼復興商店街の（南町紫市場）副理事長の坂本正人さんより、この1年半の復興に関するお話を聞き、深い感動と勇気を頂きました。たくさんの被災地を見て、早く政策を打たないといけないと思いました。当クラブに西さんと3日間共に行動し、お世話になりました。

三宅 常公さん…この度は、息子の結婚の御祝いをいただきましてありがとうございます。無事に終りほっとしました。

志澤 昌彦さん…本日はこれから“メガソーラー”用地の現場立会いです。途中退席申し訳ありません。

小林 和彦さん…自社パッケージソフトのbingo!CMSの最新バージョンの出来が思いのほか良かったのでリリースが楽しみです。

阿久津 馨さん…18日（木）、3クラブ合同チャリティーゴルフコンペで優勝致しましたので少々。

石橋 徹さん…皆様ご無沙汰致しております。毎週火曜日に仕事が入ってしまい、例会に出られず申し訳ございません。ご迷惑をおかけしますが、時間ができ次第出席しますのでよろしくお願い致します。

■ ■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■ ■

-2012年11月-

- ▶ 7日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「クラブ協議会/50周年記念事業の内容検討」
- ▶ 8日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「ガバナー公式訪問」
- ▶ 9日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話：望月博文会員/㈱望月塗装社長」

足柄 小田原市鴨宮：たわわ 18:30 M.U.受付なし
「チャーターナイト記念日例会」
- ▶ 12日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話：米山典行様/㈱小田原魚市場社長/
漁港の歴史と市場の役割」
- ▶ 13日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話：澤田君雄会員/小田原フラワー代表」
- ▶ 14日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：田島裕子様・Instructor/寝たきりにならない筋トレ」

小田原城北RAC 19:30 マロニエ204号
「卓話：新会員 須藤この実 会員」
- ▶ 15日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話：地区ロータリー財団委員/R財団に関する卓話」
- ▶ 16日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話：小松雄成会員/小松会計事務所所長」

足柄 おんりーゆー 12:30
「クラブフォーラム/担当：奉仕プロジェクト」
- ▶ 19日(月) 小田原 特別休会
- ▶ 20日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話：後藤定毅様(地区研修委員長)」
- ▶ 21日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：柳田純昭様(地区職業奉仕委員)/職業奉仕の話」
- ▶ 22日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話：松本大地様(㈱商い創造研究所代取)/
人と社会を豊かにする商いはなぜ成功するか？」
- ▶ 23日(金) 湯河原 祝日休会
足柄 祝日休会
- ▶ 25日(日) 小田原城北RAC 13:00~15:00 宗沢公園
「宗沢公園清掃」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30~13:30
 クラブ会報委員会
 監修：久保田 知子
 編集長：須賀 俊和
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：48名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
 ODAWARA JOHOKU R.C.
 2012-2013
 WEEKLY BULLETIN



【R. I. 会長】
 田中 作次
 【R.I. 2780地区ガバナー】
 菅原 光志
 【第9グループガバナー補佐】
 鈴木 悌介



【会長】小嶋 章司
 【副会長】中野 明
 【幹事】久保田 知子
 【副幹事】大川 久弥
 【会場監督】清 康夫

奉仕を通じて平和を
 PEACE THROUGH SERVICE

本日の例会：通常例会（第1773回）

会場：小田原卸センター内会議室
 日時：2012年11月6日 12:30~13:30
 司会：大川 久弥 副幹事

12:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 国歌斉唱 ローターソング斉唱「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：プログラム委員会(太田) 卓話：押田 洋二様・足柄史談会会長 「明治35年小田原大海嘯(かいしょう)～高波の恐怖を伝える絵巻」
13:30	閉会点鐘：小嶋 章司 会長

今見つめ直そう不易なるものと流行

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 11月13日 通常例会 12:30**
 担当：プログラム委員会(内山)
 卓話：石渡 絵理様・内山法律事務所弁護士
 「女性弁護士の今！」
- 11月20日 通常例会(RC) 12:30**
 担当：プログラム委員会(大谷)
 卓話：大館 仁志様・小田原湯本カントリークラブ支配人
 「未定」
- 11月27日 通常例会(RC) 12:30**
 担当：ロータリー財団委員会
 卓話：地区ロータリー財団担当委員
 「未定」
- 12月4日 年次総会・クラブ協議会 12:30**
 担当：執行部

MEMO



RAC
 会員募集中

相応しい会員をご紹介します！

例会報告：2012年10月30日（晴れ）第1772回通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

「奉仕」

小嶋 章司 会長



私たちロータリアンの目的は？ 寄付だけで満足していませんか。「奉仕の実践」で社会貢献の実感を。2780地区ロータリー財団の標語です。真の奉仕とはどんな奉仕でしょう？

あるガバナーの話です。そのガバナーが公式訪問の際、旅館に泊まってマッサージさんと呼んだそうです。その方は、目の不自由なマッサージさんでした。もんでもらいながら「ロータリー一つ知っているかね」と聞いたところ、「知っていますよ、会社の社長さんとか地元の名士さんの集まりで、この間も盲人杖・あの白い杖を頂きました」ガバナーはやや安心して、「ところでロータリーの事をどう思うかね」と重ねて聞いたところ、「白い杖は方々からもらって、もう5本もたまりました。杖を下さるのもいいが、交差点で手を引いて渡らしてくれた子供さんのほうがずっとありがたかったですよ」

ここに善意の問題があると思います。物資不足の時代には、金品を送ることだけでも喜んでもらうことができました。しかし、豊かなこの時代には、もはや物資のみの奉仕は一向にありがたられず、むしろ反感さえ買うこともある。問題は行為の中に善意がどのくらい入っているのかであると思います。

「施し」ほどこしという言葉がありますが、これは裕福な人が高い所から、貧者に金品を恵むことを意味している。これは善意というより自分を主張しているにすぎないもので、「善意」を喜んで受ける人はあっても、カモフラージュされた「施し」はすぐそれは識別されると思います。ロータリーの奉仕はこれであってはならない。

老人ホームにカラーテレビを送るより、クラブの会員が自らホームを訪問し、老人たちの話相手となってあげたほうがずっと立派な奉仕になるものではないでしょうか。

世間では、いや一部の会員のあいだにさえ、ロータリーは団体として奉仕する、すなわち寄付団体と心得ている人があります。これは大きな誤りであると思います。奉仕をする団体ではなく、奉仕を志しこれを実践しようとする人々の集まりではないでしょうか。

ロータリーが、協会とか組合とかいわず、クラブと名付ける理由はここにあると思われま。そもそも、クラブというのは同好者の集いの意味であって、団体として事を行うのが目的でなく、その同好者である会員に、その目的を達しめるための便宜をはかる世話機関だと思えます。今一度「真の奉仕」を考えようではありませんか？



❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



- 1)10月21日に地区大会が行われ、RI会長賞を頂きました。
- 2)10日に入院されました鈴木友徳会員に、クラブ規定によりお見舞いを届けさせていただきました。
- 3)11月のロータリーレートは1ドル80円です。
- 4)上田会員が熱海南RCに講師で行かれ、バナー交換をしましたので回させていただきます。

- 5)本日インフルエンザ予防接種のご案内をいただきましたので、申し込みの方よろしくお願いたします。
- 6)11月28日、11時30分から15時30分まで鎌倉パークホテルにて「第2回輝く女性の集い」が開催されます。ゲストに元宇宙飛行士、ロータリー親善奨学生でもありました山崎直子さんをお迎えし、お話をしてくださいませ。これは女性が対象なのですが、エスコートされて来られる女性がいましたら是非お連れ頂きたいと思えます。

❖ 小田原城北ローターアクト報告

井上 丈二 直前会長

例会のご案内です。11月14日（水）須藤会員のイニシエーションスピーチということで、19時30分よりマロニエ201号室にて開催致します。また11月25日（日）宗沢公園にて13時より15時まで清掃を致します。ぜひご参加をお願いいたします。

❖ 出席報告

村瀬 雅實 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
10月30日	48(46)	40	2	91.30%
10月16日	48(46)	34	1	80.43%
10月9日	48(48)	42	1	93.75%

【欠席者】 6名

菊池 義雄、本多 純二、櫻井 康二、田代 博信、須賀 俊和、石橋 徹

【今回MU】 2名

本多 純二（10/21 地区大会）
櫻井 康二（10/29 小田原RC）

【前回MU】 1名増

露木 清勝（10/21 地区大会）

【前々回MU】 増加無し

❖ Table Flower

- アルストロメリア
- ガーベラ
- ブバリア
- かすみ草

アルストロメリアの花言葉は、「未来への憧れ」「エキゾチック」「機敏」「持続」「援助」「幸福な日々」



❖ 卓話

「職業奉仕を理解するために」

第2780地区職業奉仕委員会委員
杉本 榮次様（秦野RC）



職業奉仕を理解するのが難しい訳は？
職業奉仕は1905年にロータリークラブが結成して以後108年目になりますが、理念が色々と変化をしております。肉付けされるなどし、より難しくなっているのではないかと思います。それを踏まえ委員会の方で考えたのは、ロータリーの歴史をもう一度レビューし、職業奉仕をレビューすれば職業奉仕を正しく理解する上で非常に有効ではないかというこ

とで資料を作成しました。

ロータリーの歴史

アメリカのシカゴで始まったクラブが、アメリカ以外でカナダがロータリーに参加し、現状は世界的クラブになっており、約123万人の会員がおります。但し、日本としての問題点は、約10年以上前から会員が激減しております。今後この辺をどうしていくのが命題ではないかというように委員会の方でも話し合っております。

ロータリーの最初のシカゴクラブの定款を見ますと、2つがメインで、「会員の事業上の利益の増大」「会員の親睦」というのが両輪でありましたが、早その年の暮に、一般的な外部に対しても何らかの貢献をしなくてはならないという事で、第3項も追加されました。（シカゴ市民の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める事）

チェスリー・ペリーはロータリーに多大な貢献をした人の1人ですが、組織を強化し、ロータリークラブを世界に広めた国際ロータリーの基礎をつくった人だと私たちは認識しております。

アーサー・フレデリック・シェルドンは、この方がロータリーの職業奉仕の基礎をつくった方だと認識しております。

1910年「全米ロータリークラブ連合会」が結成され、第1回大会がシカゴで開催されました。この会合で最初のロータリーの綱領が正式に採択されました。そしてこの時から、毎年の年度が7月1日から翌年の6月30日までとなりました。また、カナダのロータリークラブが初めてアメリカ以外から参入されました。

1911年の第2回のポートランド大会では「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」「超私の奉仕」の2つが採択されました。後の1950年のデトロイト大会で正式標語に決定しました。

決議23-24

1923年にセントルイスにて開催された国際大会において、ロータリー奉仕か、親睦かに割れていた議論を統一する決議が採択されました。この決議はロータリークラブを奉仕の理想を探求するための修養の場と考えるか、奉仕活動の実践を主体と考えるかの論争に妥協点を見出したというのが、非常に重要です。ロータリー哲学を確定し、さらにロータリークラブとRIの役割分担を明確にすることによってロータリー運動全般についての実践行動の基準を定めた極めて重要な決議でした。

ロータリアンの職業宣言

1927年のオステンド国際大会で初めて職業奉仕というものが登場しました。2010年の手続き要覧の第7章に職業奉仕に対する声明というのと、ロータリアンの職業宣言というのが書いてあります。こちらをじっくり読んでみますと職業奉仕内容が若干読み取れるのではないかと私は思います。

今月は職業奉仕月間ということで、ロータリーの友に田中作次RI会長の記事が出ておりますのでよく読んでいただければと思います。

まとめ

ロータリークラブというのは単なる奉仕団体でも慈善団体でもボランティア団体でもありません。人類文化史が20世紀に奥院を打った職業人の最も優れた「倫理運動」を展開する団体です。ロータリー各自が自らの職業を通じて、職業奉仕を実践するために必須となる素養「奉仕の心」を磨く場を提供する団体です。ロータリー各自は自らの転職を社会からの信頼のもとに全うすることが第1に求められています。ロータリーの歴史及び職業奉仕の考え方の変化を確認することによって、ロータリー各自が自分の職業に相応しい職業奉仕を実践することができます。

職業奉仕とは、単に自分の職業に打ち込むことでも、利益を無視して奉仕することでもありません。常に「奉仕の心」を持って活動すれば事業の安定と発展があり、適正な利潤が得られ、その利潤の一部を用いて「奉仕」できるのです。自分の事業に関連する多くの人々と利益を分かち合いながら事業を営めば、精神的にも物質的にも最高の利益が得られる筈だ。ということを確認して、日々、行なっている職業生活を、ロータリーでは職業奉仕と呼んでいる様です。会員の職業生活における実践が出発点です。行動に奉仕の心を込めて！最大を目指さず、最良を目指して！お互いに前進しましょう！というのが職業奉仕委員会で話し合っています。

